

2025 年度公益社団法人乙訓青年会議所

まちづくり委員会 基本方針

まちづくり委員会 委員長 樋口 京四郎

委員会
設置背景

乙訓地域は、魅力ある様々な資源を有し、交通の利便性の良さからも、住みよいエリアとされ、人口は緩やかに増加傾向にあります。

しかし、転入人口の増加やインターネットの普及に伴い、地域内での活動や交流が少なくなることで、地域コミュニティが希薄化し、乙訓地域への関心が低下しています。

市民の乙訓地域への活動に対する参加意識が低下し、愛郷心を高めきれていない現状があり、地域の持続的な発展へとつなげられていない課題があります。各地域に住まう人々が当事者意識をもち、地域の課題を解決していくためにも、多様化する時代に即した、持続可能な地域の発展につなげる必要があります。

委員会
設置目的

持続性のある乙訓地域のまちづくり運動を目的とする。

委員会
概要

1. 1月例会・新春交歓会

明るい豊かな社会の実現に向け、運動に邁進している中、地域の持続的な発展と好循環を生み出せる組織へと成長する必要があり、運動への協力者を増やすために、組織が1年間行う運動の方向性や想いを共有する場を創出することで、今後の活動意欲向上と運動に対するさらなる理解へとつなげます。

2. 6月例会

組織が行う官民共同のまちづくり運動が大きな成果をあげきれていない中、効果的な運動を展開する必要があり、より大きな成果を生み出せる組織へと発展するために、年初より行ってきた推進活動にて構築した行政、地域団体との関係性、内容を発表すると共に、官民共同でまちづくりを行った様々な事例を発表することで、持続的な地域の発展につながる運動への知見を広げていただきます。

3. 9月例会・継続事業

地域市民が、モノ・コト・ヒトといった様々な地域の魅力を認識できていない中、乙訓地域の資源を活かした持続的なまちづくりを行う必要があり、愛郷心の向上へとつなげるために、行政や諸団体と連携した効果の高い運動を構築し、資源を掛け合わせた地域の魅力を体感できる場を創出することで、当事者意識の向上へとつなげます。

4. まちづくり推進事業

組織独自で行っている運動に再現性が乏しく一過性に留まっている中、地域を持続的に発展へと導く必要があり、官民共同のまちづくり運動を加速させるために、新たな協力関係の構築や従来のパートナーとのさらなる信頼関係を築くことで、地域全体でまちづくり運動を行う礎とします。

委員会
活動方針

乙訓地域では地域活動をしている団体が沢山あります。まずはそれぞれの団体が、どのような活動をしているのか知見を広げます。理解して一歩ずつこちらから歩み寄り信頼してもらい、持続的なまちづくり運動を行うために、乙訓青年会議所も日々活動をしていることを認知され、これからも困難や苦しみなどに対して、共闘したいと思ってもらうようになり、メンバーには乙訓青年会議所として誇りを醸成できる場を提供できる委員会にしたいと思います。

委員会
スローガン

同心協力
～志をひとつに～